

2019年度 継続 デジタルものづくり設計技術者育成事業のご紹介

【事業の概要】

秋田県産業技術センターでは、県内企業の皆様における技術課題をテーマとした“デジタルものづくり設計技術者育成事業”を実施しています。

本事業では、課題解決・人材育成を目的としてセンター所有のデジタルエンジニアリング関連機器(3D-CAD/CAM/CAEなど)を活用して最新の設計・試作開発手法を実践的に学んでいただくことができます。

2019年度も継続いたしますので、是非ご活用ください。

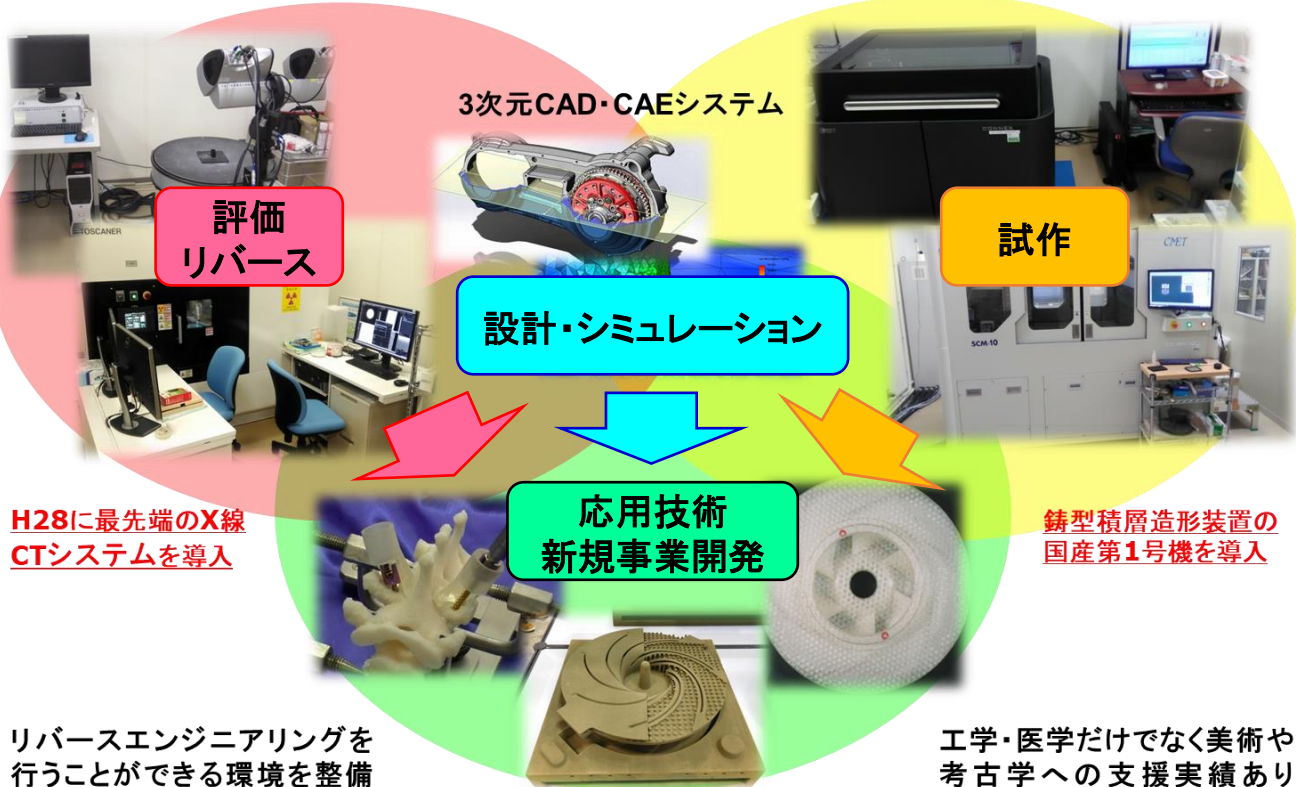
【ご利用方法】

基本研修コースを6コース用意しています。まずは、県内企業の皆様の技術課題を担当研究員にご相談いただき、課題解決に向けて研修内容を検討します。**研修内容・スケジュールは各企業毎に調整**します。

ご利用の際は「産業技術センター技術研修申込書」により、申込み願います。試作等では、材料費等を含んだ設備利用料が発生する場合がありますので、担当研究員にご確認ください。

3次元デジタイザー・X線CTシステム

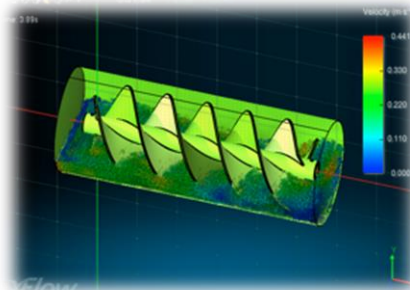
3次元積層造形装置(樹脂・砂型)



この事業は、「あきたものづくり創生事業」の一環で実施されるものです。

3D樹脂プリンタによる 試作開発コース	対象者	意匠・新製品の設計担当者
	使用機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3D-CAD(SolidWorks) ・ 3D樹脂プリンタ(CONNEX500,FORTUS250mc)
3Dモデリングコース	対象者	製品・金型などの設計担当者
	使用機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3D-CAD(SolidWorks) ・ リバースエンジニアリングも対応可能
3D-CAMコース	対象者	製品・金型等の設計加工担当者(生産技術)
	使用機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3次元CAM(Mastercam) ・ 5軸制御立形MC(オークマMU-400V II 型)
構造・流体解析コース	対象者	製品・金型の設計開発担当者
	使用機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構造解析(MSCソフトウェアMarc) ・ 流体解析(MSCソフトウェアXflow)
射出成形CAEコース	対象者	プラスチック部品・射出成形金型の設計担当者
	使用機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ 射出成形シミュレーション (東レエンジニアリング3DTIMON) ・ 超臨界発泡射出成形機 (日精樹脂NEX180Ⅲ25E)
鋳造CAEコース	対象者	鋳造方案の設計担当者
	使用機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鋳造CAE(クオリカ JSCAST) ・ 3D鋳型積層造形装置(CMET SCM-10)

記載機器以外も対応可能な場合があります。詳細は担当研究員にご相談ください。



【設備の利用について】

詳細については当センター担当者にご相談ください。

【お問い合わせ先】

秋田県産業技術センター

先進プロセス開発部 医工連携グループ 黒沢 憲吾(研修は各コースの担当者が実施します)

TEL:018-862-3414 / FAX:018-865-3949

〒010-1623 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-11 / <http://www.rdc.pref.akita.jp/>